

担当課	地方創生推進室
-----	---------

No.	交付金事業の名称	交付金の種類	実績額	本事業における重要業績評価指標(KPI)
8	南魚沼市版CCRC等移住促進事業	タイプ I	36,884,704	お試し居住参加者数 40人 移住希望者の相談件数 50件 大和スマートICの1日当たりの出入交通量 1,000台
事業概要(目的)			交付金充当経費の内容	
地域資源や人材を有効活用しながら健康に老後を過ごすプログラムを研究し、域外の都市部の高齢者を市内に受け入れ、都市部から地方への人の流れを促進し、新たな仕事や雇用を創出しようとするもの また、移住者の知識や才能を地域で活かしてもらおうプログラムの調査・開発を行うもの			○協議会委員報償費及び費用弁償、需用費 ○移住のニーズ調査、地域に適合した移住プログラムの研究・開発 調査委託料 ○お試し居住プログラムの実施 お試し居住者補助 協力事業者(大学含)・個人への負担金、謝礼 ○情報誌やウェブサイトによる情報発信	

【政策分野1】 力強く魅力的な産業を育て雇用を創出する  
 【基本的施策】 1-4 メディカルタウン構想、CCRC構想に基づく産業振興  
 ■地域の魅力向上と医療の拠点性を活用し、雇用を創出する

指標No.	重要業績評価指標(KPI)	基準値 (基準年)	H31目標値	把握方法
141	お試し居住参加者数	- (新規事業)	20組40人	担当課で把握
142	移住希望者の相談件数	- (新規事業)	50件	担当課で把握
143	大和スマートICの1日当たりの出入別交通量	987台 (H26)	1,000台	担当課で把握

H27重要業績評価指標(KPI)実績値	11組12人	お試し居住参加者数
	90件	移住希望者の相談件数
	997台	大和スマートICの1日当たりの出入交通量
事業効果について	②	①地方創生に非常に効果的であった ②地方創生に相当程度効果があった ③地方創生に効果があった ④地方創生に効果がなかった
事業評価について	①	①総合戦略のKPI達成に有効であった ②総合戦略のKPI達成に有効とは言えない
外部有識者からの意見		
実績値を踏まえた事業の今後の方針について	②	①追加等さらに発展させる ②事業内容の見直し(改善) ③事業の継続 ④事業の中止 ⑤予定通り事業終了
今後の方針(上記)の理由	H28の新規事業により、達成できなかったものも達成できそうであるため、継続。	

# 実施事業の業績評価のPDCAサイクル

## ①評価方法



## ②評価内容

- ・総合戦略の目標達成度
- ・各事業効果の検証
- ・国、県の総合戦略との整合性と市総合戦略の見直しの検討
- ・人口ビジョンの見直し検討
- ・総合戦略の重要業績評価指標(KPI)の数値
- ・事業の横展開や隘路打開などの議論